

【重要】新型コロナウイルス感染症に対する文化学園の対応について（学生並びに関係者の皆様へ）

文化学園は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止と学生、教職員、関係者の安全を最優先に対応いたします。関係者の皆様におかれましては、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

授業開始までの対応（設置各校の授業日程等は、各校毎に配信されるメールやホームページでご確認ください。）

1. 学園内での感染予防の観点から学生の入館禁止措置は4月30日まで延長する。なお、書類の受け取りやロッカーの荷物の引き取り等の、やむを得ない一時的な入館は認める。
2. 設置各校は、学科や課程等の工夫・検討により、学生の自宅学習を促す。
3. 学生は「手洗い、手指アルコール消毒、マスク着用、「三密」を避ける、不要不急の外出を控える」など、自分の健康を守るとともに、感染の拡大防止に努めること。
※三密（換気の悪い密閉空間、人が密集する場所、密接した近距離での会話）
4. 発熱、咳、体調不良等の場合は無理に出勤・登校せず、自宅で休養する。発熱等が4日以上続く場合や強いだるさ、息苦しさがある場合は、保健所等に相談する。そうでなくても症状によっては、医療機関等に相談する。
5. 海外から帰国・入国した学生・教職員は2週間自宅で待機すること。

授業開始後の基本方針（この決定は変更、追加される場合があります）

1. 学生・教職員は、手洗い・手指アルコール消毒・マスク着用を徹底する。
（学生・教職員に布マスクを配布予定）
2. 「三密」を極力避ける。（換気の悪い密閉空間、人が密集する場所、密接した近距離での会話）
（設置各校は授業実施形態・教室等に合わせた実施指針を作成し共有する）
3. イベント、宿泊・飲食を伴う活動、海外研修・出張等は中止または延期する。
4. クラブ・同好会活動は自粛する。
5. 「授業開始までの対応」の4、5
6. 万が一、学園内で罹患者が発生した場合の対応について
直ちに全学で全ての活動を中止する。保健所と連携し、濃厚接触者の特定と健康観察を開始し、施設内の必要場所の消毒を行う。消毒が完了した後に活動を再開する。

2020年4月1日

学校法人文化学園

《本件に関するお問合せ先》

文化学園 総務部

E-mail : honbusoumu@bunka.ac.jp